

やおつ



社会福祉法人 八百津町社会福祉協議会
岐阜県加茂郡八百津町八百津3836番地3
TEL 0574-43-4462 FAX 0574-43-2199
<http://www.shakyo.or.jp/hp/982/>

福祉だより



<ラジオ体操グループ> 港町・旭町にて

コロナ禍でも安心してできる活動として、朝のラジオ体操を行なっているグループを紹介します。(詳しくは、2ページ参照)



開催した事業の報告、苦情解決第三者委員が選任されました



令和3年度 社協会費納入状況、善意のともしび



赤い羽根共同募金、コロナ禍でのグループ活動紹介、介護予防事業



八百津ライオンズクラブと災害ボランティアセンター支援に関する協定を締結



コロナ禍でのグループ活動紹介

長引くコロナ禍で活動をやむを得ず中止している団体も多いと思います。
そのような中でも、実施方法を工夫して安全に活動をしているグループをご紹介します。



「ラジオ体操第1・第2」「みんなの体操」
3種類の体操で体をほぐします。



体操の後は、みなさんとてもスッキリと
した爽やかな表情をされています。

港町・旭町の「ラジオ体操グループ」は、毎朝7時50分から十分なソーシャルディスタンスが取れる広場に集まり、マスクの着用などの感染症対策をしながら体操を行っています。通常は高齢者の方が中心ですが、夏休み中は小学生も一緒に参加し、みなさんは「孫と一緒に参加できて励みになった」「3日くらい続けると体調が全然違う」「朝のリズムが整って気持ちがいい」と毎朝の体操を楽しみにしていられる様子でした。また、この活動は、健康面だけでなく、休まれた方を気にかかけ、声をかけるきっかけにもなっているため、参加者の見守りの役割も果たしています。

コロナ禍における「ふれあい活動」の推進について

コロナの影響により、従来、多くのいきいきサロンで行われていた室内に集まったおしゃべりや飲食を伴うふれあい活動が難しくなっています。そのような中で、「ラジオ体操グループ」のように屋外で行う活動や少人数で高齢者を訪問する活動等は、コロナ禍の中でも実施しやすいふれあい活動です。社協では、地域で行われるそうした活動について経費の助成を行っていますので、実施をお考えの方は、お気軽にお問い合わせください。（0574-43-4462）



栗原 正喜さん

苦情解決第三者委員が選任されました！

本会の苦情解決第三者委員に栗原正喜さん（和知中組）が選任されました。

苦情解決第三者委員は、本会に対する苦情へ適切な対応を図るため、公正な立場で苦情の内容を聴いたり、解決のための助言をいただく役割を担い、任期は令和4年10月31日迄です。

福祉協力校事業 和知小学校 5年生 高齢者体験講座

7月8日(木)

お年寄りの気持ちに
なって考えてみたよ

足元に気を付けて！
ゆっくり ゆっくり…



和知小学校の5年生 20 名が、「高齢者体験講座」を行いました。はじめに社会福祉協議会の職員が、高齢者についてのクイズを出し、「高齢者は 65 歳以上から」「令和3年4月時点の八百津町の高齢化率は 39.8%」などについて学びました。

続いて、高齢者体験セットを身につけて校内を歩きました。実際にお年寄りの大変さを体験し、仲間の体験のサポートをしてみ、「自分がお年寄りのために何ができるか考えていきたい」という感想を発表してくれました。

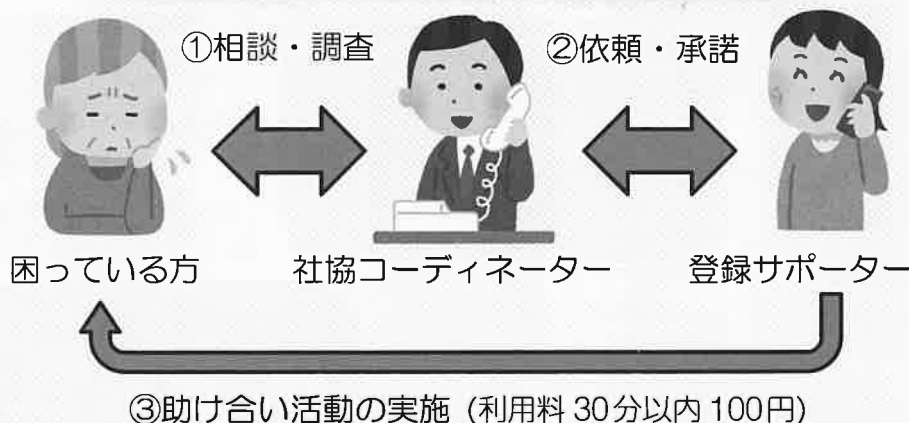
支えあいサポーター「チョコっと」活動中です！

高齢の方や障がいをお持ちの方などの日常のちょっとした困りごとを地域内で助け合う互助組織「チョコっと」の活動の輪が広がっており、現在ゴミ出し等のお手伝い活動が行われています。

少子高齢化が進む中、地域で暮らす方同士の助け合いは、今後ますます大切になってきます。

ちょっとしたことで構いませんので助けてほしい方はもちろん、活動にご協力いただける方、興味がある方も社協までご連絡ください。

「チョコっと」活動の流れ



〇困ったことがあれば、まずはご相談ください。

☎ 0574-43-4462 「チョコっと」事務局

(社会福祉協議会：平田)

現在行っているのは、30分以内を限度とした下記の活動です。

- ・ゴミ出し
- ・灯油入れ
- ・新聞・チラシの片付け
- ・雨戸の開け閉め
- ・ストーブや扇風機の出し入れ
- ・電球の交換 など

色々な特技を持った方のサポーター登録が増えると助け合えることも広がっていきます！

学びのゆうゆう夢広場

昨年に引き続き、夏休み中の7・8月に県の委託事業として「学びのゆうゆう夢広場」を開催しました。この事業は、子どもたちの生活支援や学習習慣の形成、人との交流による健やかな成長のお手伝いを目的として行っています。

ぎふ子どもの学習支援事業

学びのゆうゆう夢広場

土曜日開催 7月31日・8月7・21・28日・9月4日

対象：町内の学校に通う小学4年生～中学3年生 定員：15名

みんなの「できた!」をサポートします。

午前(10:00～12:00)

学習タイム

学習支援員 (1名)
高校生ボランティア (1～2名)
大学生ボランティア (1～2名)

午後(13:00～15:00)

体験タイム

7/31 夏休み作品おたすけデー
8/7 夏休み作品おたすけデー
8/21 English Fun Day ①
8/28 English Fun Day ②
9/4 お楽しみ会

会場：全5回 午前・午後とも
錦津コミュニティセンターきらり
1階 多目的ホール

持ち物：学習に必要なもの、水筒(お茶に限る)、タオル、マスク、
昼食代(各回別収 1回 600円(税込))
※昼食は、「AVALON802」の弁当を注文し、店内(貸切)で
食べます。(持参した弁当は、施設内で飲食できません。)

申込キャンセルは、
各回 水曜日
12時まで

<保護者の皆さまへ>
本事業は、塾のように成績向上を目指すものではなく、お子様の生活支援や学習習慣
の形成、人との交流による健やかな成長のお手伝いを目的です。ご理解の上、
お申し込みください。

お申込み・お問い合わせは、下記の電話番号までご連絡ください。

申込期限
7月16日(金)
17時まで

社会福祉法人 八百津町社会福祉協議会
電話 0574-43-4462

<参加者>

町内の小学校より

4年生 7名

5年生 4名

当初は全5回の予定
でしたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、岐阜県に緊急
事態宣言が発令された
ことを受け、残念ながら
3回で終了となってし
まいました…。

<ボランティアスタッフ>

町支援員経験者	1名	美術講師	1名
大学生ボランティア	3名	町 A L T	1名
高校生ボランティア	7名	八百津高校教諭	3名

7月31日(土) 開講式



【瀬瀬秀行会長による挨拶】

複数の小学校の子が参加しているので、みんなまだ緊張…。

この後、ボランティアスタッフも交えて、みんなで「負けてもいいジャン」というじゃんけんゲームをして緊張をほぐしました。

感染症対策について



参加者全員のマスク着用はもちろん、ボランティアスタッフは、フェイスシールドを装着して支援にあたりました。また、手指や物品の消毒を徹底して活動しました。

全日とも錦津コミュニティセンターきらりの多目的ホールにて、十分な換気とソーシャルディスタンスを確保して行いました。



学習タイム (10:00~12:00)

午前中は、夏休みの宿題や自主学習をする学習タイムでした。



写真左

集中して自分の学習に取り組みました。

写真右

学習が終わったらスタッフとゲーム等をして楽しみました。



昼食 (12:00~13:00)

昼食は、センター近くの飲食店に移動して感染症対策の整った店内でみんな黙食を徹底しながら、おいしくいただきました。



アクリル板のつい立て仕切られた席で黙食



ある日の昼食

餃子の王将可児店 様から

お弁当の無料配布がありました！

全国食支援活動協力会を通じて(株)王将フードサービスより夏休みの学習支援に対してお弁当の無料配布をいただきました。

ご提供いただいたお弁当を8/21の参加者にお土産として配布しました。



体験タイム (13:00~15:00)

7/31・8/7

夏休み作品おたすけデー

夏休みのポスターや読書感想文、一研究一作品等の課題をサポートしました。



ポスター指導は、納土良雄先生(町教委)



読書感想文指導は、八百津高校の国語の先生



高校生も読書感想文や手芸をサポート



8/21 English Fun Day

町ALTのマクリン・ロセラ・トレンティノ先生に、英語を使ったゲームを通して、ロセラ先生の故郷フィリピンの文化を教えてもらいました。



フィリピンの文化や伝統を紹介する動画を視聴



ペアになって英語でインタビュしながらビンゴの表を記入したよ



Sungkaのルールを説明中



どうしたら勝てるかな？

フィリピンの伝統的な遊びも教えてもらいました。自分のゴールにたくさん石(今回は大豆)を入れた方が勝ちという Sungka と日本ではゴム飛びとして知られている Chinese garter に挑戦しました。

令和3年度 社協会費

納入ありがとうございました

納入金額（10月12日現在）

4,537,000円

地区名	世帯数・法人数			金 額（円）	
	個 人		法人	個 人	法 人
	一般	特別			
八 百 津	1,062	9	47	1,301,400	275,000
伊岐津志	564	2	12	727,800	85,000
和 知	883	7	16	1,080,600	115,000
久 田 見	369	8	9	466,800	50,000
福 地	116	1	6	142,200	30,000
潮 南	151	1	2	184,200	15,000
町 外		3	11	9,000	55,000
合 計	3,145	31	103	3,912,000	625,000

★特別会員（敬称略順不同）1口 3,000円

【八百津地区】

井戸正人・土屋尚躬・瀬瀬秀行・大野将治・佐合 清・三浦正和・鈴木尚武
匿名（2名）

【伊岐津志地区】

川村真理・永田昭尋

【和知地区】

奥村光弘・山田和実・長谷川朝夫・小川悦郎・西尾尚紀・杉山茂樹・井尻薫夫

【久田見地区】

各務志保子・林 浩二・長谷川信子・池井戸弘子・金井三郎・伊藤広美
山田一典・渡邊光男

【福地地区】

舘林成子

【潮南地区】

柘植伴美

【町 外】

藤本春喜・平田知史・大坪栄実

ありがとう
ございました



★法人会員 (敬称略順不同) 1口 5,000円 (太字2口以上)

【八百津地区】

(株)土谷組・中島薬局(株)・(株)興亜組・医療法人社団統陽会・八百津町商工会・ワカムラ電機(株)
(有)神谷技研・日防システム(株)
めぐみの農業協同組合・(有)旭工務店・(有)亀喜総本家・八百津町森林組合・長谷川産業(有)
(有)伸宝電設・(株)十六銀行八百津支店・(有)緑屋老舗・(有)丸北土木・(有)サカザキ加工所
(有)松浦モータース・わたげの家・(有)吉田繊維・八百津煎餅協同組合・東濃信用金庫八百津支店
(株)日の丸製菓・(株)佐藤電建・(株)交告商会・八百津ガス協同組合・(有)水野総合保険サービス
(有)各務自動車・(有)竹政商店・木曽川中流漁業協同組合・(有)岩井自販・(株)長谷川人形
(有)日置製作所・東光土建(株)・(有)仲光・佐合食品工業(株)・(有)山田商店・(株)田幸・(株)安藤石材店
(株)肉の御嵩屋・宗教法人福壽寺・(株)台伸製作所・岐阜スプリング(株)・ありがとサン八百津
(有)マルイ石油店・味噌平醸造(株)

【伊岐津志地区】

(株)日本パーツ製作所・岐阜工機(株)・北新精工(株)・内堀醸造(株)・医療法人社団大治会
(有)にしきオート・新太田タクシー(株)・特別養護老人ホーム敬和園・(有)大日工業
御嵩コンクリート工業(株)・(有)アトムメディカル・大坪新聞店

【和知地区】

(株)宏栄精機工業・(有)ハイウェーブ・(有)八幡化成工業所・(有)大脇工業・(株)富信
(有)渡辺屋・上飯田生産森林組合・オクムラ(株)・(有)うな好八百津店・(有)伊藤製菓・中部化学(株)
(有)木原グリーンサービス・協業組合加茂自動車センター・(有)和知工業・曙機械(株)・(有)早日製作所

【久田見地区】

白鳥恵那愛知電機(株)
(有)池石・(株)丸仙工研・垣内鉄工(有)・各務林業(株)・農事組合法人前山牧場・(株)やおつ・(有)藤乃屋
交告製材(株)

【福地地区】

共成建設株式会社・福地建設(有)・中村リンク(株)・(有)辻製作所・(株)福地ハイランズ・見行木材(株)

【潮南地区】

社会福祉法人正和会しおなみ苑
(有)マルマン化成

【町 外】

(株)橋本・市原産業(株)・かとう保険事務所・クマクラ工業(株)・中部ケーブルネットワーク(株)
(株)栗山組・(株)濃飛葬祭・日本ゼネラルフード(株)・(有)エヌビーシ・サービス・(株)市川工務店
ナイスワーク(株)多治見支店

皆さまからお寄せいただいた会費は次の事業等に使われます。

- | | |
|------------|------------------------------------|
| ◆高 齢 者 福 祉 | 高齢者世帯、ひとり暮らしの高齢者等への食事サービス |
| ◆障がい者福祉 | 視覚障がいの方へ声のサービス事業 |
| ◆児 童 福 祉 | 小・中・高等学校、保育園での福祉教育の推進、産前・産後ヘルパーの派遣 |
| ◆母子父子福祉 | 仲よし親子のつどい（仲よし親子シネマデイ事業） |
| ◆低所得者福祉 | 一時的な生活資金の貸付け |
| ◆地 域 福 祉 | 各地域でのふれあいいきいきサロン活動の推進 |
| ◆被 災 者 福 祉 | 火事や自然災害による被災者へ見舞金の支給 |

◆今後ともご支援の程、よろしくお願い致します。

赤い羽根共同募金運動に ご協力をお願いします。



運動期間

10月1日～12月31日

本年度も10月1日から全国一斉に赤い羽根共同募金運動がはじまっています。

共同募金は、事前に地域内の社会福祉施設や社会福祉団体、ボランティア団体等から、活動のための資金ニーズを取りまとめ、使い道の計画を立ててから募金を行う計画募金です。

本町では、各自治会を通じて世帯募金への協力をお願いさせていただいております。

その他に、企業への法人募金や職域募金等のご協力による募金活動も実施させていただきます。

みなさまからお寄せいただいた募金は、社会福祉協議会がおこなう福祉事業や県内の民間社会福祉施設、福祉団体等の活動支援に有効活用させていただきます。

赤い羽根の趣旨をご理解いただき、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

善意のともしび

(敬称略、順不同)

令和3年6月26日から10月8日までの間に次の方々から尊い善意をお寄せいただきました。

寄せられた善意は、その一部を高齢者・障がい者・児童福祉事業等に使用させていただく他、万一の大規模災害等に備え運営基金へ積立てさせていただきます。

香典の一部を

○自宅で暮らす高齢者の方などに対する介護事業に

渡辺 望充(入 野)	50,000 円(亡子 あゆみ 27 歳	令和3年5月19日亡)
千賀 つせ(峰)	100,000 円(亡夫 勝 85 歳	令和3年4月19日亡)
永田 幸義(中 野)	100,000 円(亡母 歌 子 80 歳	令和3年5月28日亡)
平塚 道治(前 野)	100,000 円(亡母 芳 子 92 歳	令和3年8月 4日亡)
白木 誠(石 畑)	100,000 円(亡父 等 93 歳	令和3年8月11日亡)
原 きくえ(御嵩町)	100,000 円(亡母 大島志子 95 歳	令和3年6月15日亡)
林 伸広(大 平)	100,000 円(亡母 慶 子 88 歳	令和3年7月18日亡)
伊藤 明史(上石原)	100,000 円(亡父 義 行 77 歳	令和3年6月29日亡)

○いきいきサロンや食事サービスなど地域内の福祉事業に

井尻恵美子(栄 組)	100,000 円(亡夫 篤 夫 87 歳	令和3年8月13日亡)
------------	-----------------------	-------------

介護用品を

匿名 介護用オムツ・衣類 他

頭・体の健康づくり！

新型コロナの影響により外出して人と会ったり、体を動かしたりする機会が減っている方も多いと思います。何かできないかと考え、社協では地域の皆さんの頭と体の健康維持に使っていただく「脳トレプリント」「てくてくウォーキング」を作成しました。

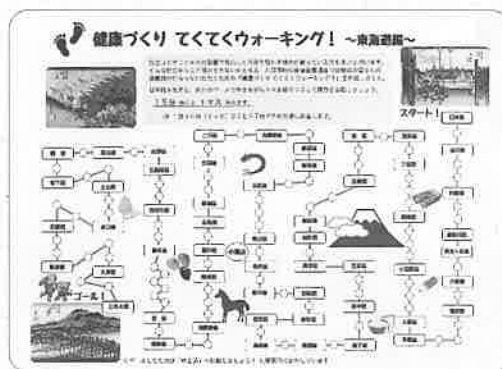
○脳トレプリント

- ・「漢字・四字熟語」「計算」「歴史問題」「地図・特産品」「一筆書き」「マッチ棒パズル」などの種類があり、簡単なものから少し難しいものまで何通りもあります。個人や家族で取り組んだり、地域の仲間、仲のよい友だちに配ったりして、みんなで挑戦してみてください。



○てくてくウォーキング

- ・すごろく風のウォーキングマップです。まずは東海道を歩きます。日本橋を出発し、歩いた時間分のマス塗りつぶしながら三条大橋を目指します。1日30分歩くと67日でゴール。東海道を制覇した後は中山道・日光街道など五街道制覇を目指しましょう。最後に待ち構えるのは日本一周。見事達成した方には記念品を差し上げます。



◆配布希望の方は社会福祉協議会（福祉センターゆうゆう内）にお申し出ください。

新型コロナウイルス感染症の影響による 特例貸付のご案内

岐阜県社会福祉協議会では、新型コロナウイルス感染症の影響により、休業や失業および減収等により生活費等でお悩みの方々に向けた、生活福祉資金（緊急小口資金・総合支援資金（生活支援費））の特例貸付を実施しています。

	緊急小口資金	総合支援資金（生活支援費）
貸付上限額	20万円以内	・2人以上世帯 月20万円以内 ・単身世帯 月15万円以内
貸付期間	—	原則3カ月以内
貸付利子・保証人	無利子・不要	無利子・不要
据置期間	1年以内	1年以内
償還期間	2年以内	10年以内

申込受付期間：令和3年11月末まで（令和3年10月現在）

■詳細については、八百津町社会福祉協議会（電話 0574-43-4462）までお問い合わせいただくか、岐阜県社会福祉協議会ホームページ（<https://www.winc.or.jp>）でご確認ください。
また、相談・面談を希望される方は、事前にご連絡ください。

八百津ライオンズクラブと災害ボランティアセンター支援に関する協定を締結しました

10月4日福祉センターゆうゆうにて、八百津ライオンズクラブと社協の間で「自然災害発生時における災害ボランティアセンター支援に関する協定」の締結を行いました。

町内で大規模災害が発生し、本会が災害ボランティアセンター（災害VC）を設置した際に、必要に応じて人員の派遣及び技術の提供、資機材の提供などライオンズクラブに応援・協力いただく内容について定めたものです。

協定の締結によって両者が連携し、災害VCの機能強化が図られることが期待されます。

自然災害発生時における
災害ボランティアセンター支援に関する協定書調印式



八百津ライオンズクラブ 八百津町社会福祉協議会
各務 清 会長 瀬瀬 秀行 会長

災害ボランティアセンターとは

町内において災害により甚大な被害が発生し、支援ニーズの受け付け、災害ボランティアの受け入れ・派遣の調整が必要になった場合に八百津町と協議し、本会が「災害ボランティアセンター」を設置し、運営します。

<災害ボランティアセンターのイメージ>

<災害ボランティアセンターの主な役割>

- ①被災者ニーズの把握・受付
- ②災害ボランティアの募集などの情報発信
- ③災害ボランティア受付
- ④被災者ニーズに基づく災害ボランティアの派遣
- ⑤関係機関との連携・調整



災害ボランティアを募集しています！

防災に関する研修を行ったり、万一の災害により被災された方の支援が必要となった際に、協力して災害ボランティア活動を行います。

<お問い合わせ>

社会福祉協議会 (0574-43-4462)

災害時の活動事例

災害ボランティアにも登録いただいている民生児童委員の方を中心とした地域の活動を紹介します。

八百津北部地区（白橋・北山・赤薙）では、町が避難所を開設した際に、そこまでの避難が難しい方やひとり暮らしの高齢者が地域に多くあることから、民生児童委員、自治会長、地区の福祉協力員が協力し、北部農村センターに自主避難所を開設しており、災害による被害を防ぐとともに地域で暮らす方の安心・安全につながる活動となっています。